

上峰中学校道徳授業構想シート

月 日() 年 組

◆主題名

自然の偉大さ

内容
項目

感動、畏敬の念

教材名・出典
樹齢七千年の杉

本時のねらい

自然の美しさや神秘さ、偉大さを感じ、人間の力を遥に超えたものに対する畏敬の念を深め、豊かな心を育てる。

生徒の実態を把握するために必要なアンケートの内容

導入…様々な地域の大自然の画像を見せ、感動を引き出す。
縄文杉までの登山道の画像を見せながら縄文杉を見せる。

中心となる発問を主題とつなげるために、どんな発問をしておけばよいだろうか。

① 樹齢七千年の縄文杉がたっているところに道路を通さなければならなくなった。さあどうする？

②

③

◆テーマ

(中心となる発問)

樹齢七千年の「縄文杉」のかたわらに立って思うこと

ねらいとする価値に迫るために

なぜ学び合う活動をさせるのか、その意図を明確に。

◆学び合う活動のねらい

変容をねらう 多様さに気付かせる 自分の考えを深めたり広げたりする

その他()

学び合う活動のねらいを達成するための手立て

1 心情円盤 2 ネームプレート 3 付箋紙 4 心のものさし 5 ICT 6 その他

学び合う活動のスタイル



フリー() 2 ペア 3 グループ 4 その他

◆最後の振り返り

この時間を通しての「本音」が聞けるように！

【授業後の反省】

場面発問①で、「道路を通す」「道路を通さない」に分けてネームプレートを貼らせた。それをもとに指名し、考えを発表させることで、さまざまな意見を共有することができた。折衷案も出たりして、生徒の発想の豊かさに驚かされた。その後で、あらためて縄文杉について考える事で、最初にもった考えよりも深めることができたように思う。

ローテーションで3回授業を行うことで、板書も充実させることができた。